



参加者のみなさん

そのチームで担当
例会を振り分け、
会企画会議を行
う。また、アメー
バ組織で何度か例
会企画会議を行
う。……このよう
に、密度の高い小
さな組織を支部が
束ねる、といった
仕組みづくりに取
り組んでいただき
ました。

その後、各支部
では例会参加率50
%以上を目指し、
成功事例でした。

事一泊研修を行いました。研修では①理事の意識アンケートを事前に実施②その結果を基に2つのテーマで研修を進めました。まず一つ目は「良い例会を創る」二つ目は「誘い合う仕組みを作る」です。

二つ目のテーマでは「誘い合う仕組み」について講義しました。現在の支部の陣容は50名前後です。その組織を6、7名に分けることでアメーバ組織ができます。そのリーダーを決めリーダーチームを結成します。そのチームで担当例会を企画する、そしてアメーバ組織で例会に誘い合うなど、アメーバ組織で何度か例会企画会議を行います。その後、各支部では例会参加率50%以上を目指し、成功事例でした。

愛知県代協では昨年、7冠を達成して各委員会の活性化と目標達成の意識が定着しました。しかし、10支部の例会ではバラつきが多く支部の例会出席率は20%前後と低迷していました。

2023年度の愛知県代協の方針を「支部の活性化」とし、各支部の支部長および副支部長の理

事一泊研修を行いました。

ランダムなら人グルーブでの討論を行い、各

リーダーが発表しま

た。良い例会の定義から「各会員が何を求めて

いるか」(二ード分

析)と「楽しそう、興味をそそる」と思える「講

師やテーマ」をつくることの2点に絞られまし

た。

OKIOのメンバーだっ

た山口達也氏を講師に迎

え「アルコール依存症

怖さと対処法についてと

感謝の人生について」の

テーマで講演をいただきました。この例会が、地

域の話題となり、支部例

会の会員参加率は約60%

会員の社員さんや保

険会社も巻き込み、122名の参加となりました。

また、山口氏本人も

「交通違反を繰り返し、

拳銃の果てに泥酔状態で

の人身事故起こし刑事罰

を受けた経験がある人間

を損害保険代理店組織で講演を依頼されるとと思つてもみませんでした」とコメントをしていました。

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリー

愛知県代協

第55回



山口氏